

1 国語に関する調査

【特長】

- ・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解することがよくできている。各教科の授業で、キーワードを線で囲んだりつないだりして、思考の整理の仕方を指導した成果だと考えられる。
- ・目的や意図に応じて伝えたいことを明確にする問題の正答率が高い。

【課題】

- ・目的や意図に応じて、自分の考えを伝えるための書き表し方の工夫に課題がある。伝えたいことを明確にし、客観的事実を取り上げ、自分の考えをより深めていく指導が必要である。
- ・漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。書き取り練習やタブレットを使用した学習など、個々にあった方法で、短時間でも継続的な学習の時間を確保していきたい。

2 算数に関する調査

【特長】

- ・直方体の面と面、辺と辺の位置関係に着目し、見取り図や直径、円周の長さ、円周率の関係について理解できている。
- ・数量の関係を表す式について理解するとともに、数量を□などを用いて表し、その関係を式にして表す問題の正答率が高い。児童が基本問題に取り組む時間を、多く設定したことの成果と考えられる。

【課題】

- ・球の直径の長さと立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式にすることに課題がある。身の回りの形から図形を捉え、体積を求める情報を判断する学習を取り入れるようにしていく。
- ・折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを記述することに課題がある。データの読み取りの際、自分が読み取れたことを、相手に分かりやすく伝える活動を行うようにしていく。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 日々の授業で、先生はテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると肯定的な回答をしている児童の割合が高い。
- 国語、算数ともに、すべての書く問題で、最後まで解答を書こうと努力したと回答している児童の割合が高かった。日頃から、最後まであきらめない姿勢を価値づけている成果と考える。

【課題】

- 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりのテレビゲーム、動画視聴が4時間以上である割合が高い。学校では、スマートフォン、タブレット等の長時間使用の弊害を伝え、家庭でのルールづくりを促し、協力してリズムある生活ができるようにしていく。
- 学習におけるPC・タブレット等のICT機器の活用では、使うことのよさを十分に感じている割合がやや低い。自分の意見や考えを表明したり、友達の考えと比べたりする活動や、友達と協力して課題に取り組む活動を、効果的に進められるように工夫していく。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- タブレット、ICT機器を積極的に活用していくようにし、児童の主体的な学びにつなげるようにしていく。
- 国語、算数を中心に、児童が意欲的に取り組むことができるような学習内容や、より分かりやすい学習の手立てを工夫していく。
- 自分の意見や考えを発表したり、友達の意見や考えと比べたりしながら、お互いを認め合い、自分の考えを深めていく活動を継続的に行っていく。
- 学校へ行くことが楽しいと感じられるように、児童一人一人のよさを認め、温かい雰囲気の中で自分らしく過ごせるように、授業改善や行事の工夫をしていく。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）を身に付けることは子どもたちの生活を豊かにします。規則正しい生活ができるよう継続的な取り組みをお願いします。
- 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等の使用時間について、家庭内のルールを決め、節度ある利用ができるように心がけてください。
- 学校の授業時間以外でも、自分で計画を立てて学習する習慣を身に付けてほしいと考えています。ご協力をお願いします。